

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 20 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 20 ha	9 km	1.9 km	7 km	1 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	94 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	5 年目
農業者以外の 構成団体	上市原子ども会、高齢者クラブみしま会、社協女性部、読書会				
地域の概略	本地域は、笠間市の北部に位置し、集落内を国道50号が横断し、国道の南側は農業構造改善事業(昭和50年代)によって整備された水田地帯です。平成25年度から当制度に取り組み、活動を通じて地域の絆が深まった。また、世代間の交流を通じて地域の活性化が図られている。				

◆上半期の活動報告◆

景観形成(ヒマワリによる地域の活性化と絆を育んだ。)



いつ:7月23日

一斉に咲き誇ったヒマワリは人々の目を和ませている。
ヒマワリの種子は、子供会や小学校に配布し、たいへん喜ばれた。

いつ:9月24日

子ども会による花壇整備を通じ、景観形成と交通安全に一役かっている。



いつ:8月20日

三世帯の集いを通じて世代間の交流と地域の活性化が図られている。
今年は、スイカ割りや水ヨーヨー、輪投げ等に加え、ビンゴゲームで楽しんだ。



いつ:8月18日

草刈り・清掃を行うことで農地及び地域資源の適切な保安全管理が図られている。
地域住民の理解が深まり、積極的に参加されている。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

親子ふれあい教室



親子ふれあい教室を通じて親子の絆と地域の連帯感が一層深まった。

◆今後の展望◆

少子高齢化が進展する中、交流会、草刈り・清掃、花の栽培を通じ農地の保全と地域の活性化を図っていきたい。

◆平成29年度下半期のスケジュール◆

10月14日	菜の花の種蒔き
10月22日	一斉草刈り・清掃
11月15日	事業報告会及び事務研修会
2月	地域内の施設総点検
2月	役員会
3月	実績報告書の作成